

人口動態
(昭和62年3月1日現在)

総人口	28,690人
内 男	14,267人
内 女	14,423人
世帯数	7,707戸

出生	33人
死亡	10人
転入	58人
転出	53人

男女別出生	男14人 女19人
男女別死亡	男9人 女1人
男女別転入	男32人 女26人
男女別転出	男28人 女25人

KOHO
広報

K O T A
O S A T A

No.406

'87 4

発行・幸田町役場 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林1番地1
編集・企画課 ☎62-1111(有)2458 印刷・岡田印刷



主 な 内 容

	ページ
施政方針	2~7
予算の概要	8~9
町民懇談会結果	10~13
モニター会議結果	15

ぼくたち

交通ルールを守ります

新入学、新入園児を交通事故から守りましょう。

豊がでうるおいと活力ある

住みよい田づくりをめぐって

62年度の町政はこのように進めます

昭和62年度の施政方針と予算の概要について申し上げ、町民の皆様のご理解とご協力をお願いするものです。

これまで、本町は着実な発展を続け特に近年は、その歩みが顕著です。これは町民各位のたゆまぬ努力は勿論ですが、先人諸先輩の貴重なご努力の集積によるものでもあります。私達は、

この尊い先人達の足跡を心して、間もなく迎える21世紀へ向かって総合計画に定める「人と自然と産業の調和」を基本理念とし、「豊かであるおいと活力のある住みよい町づくり」に全力を傾注しなければなりません。

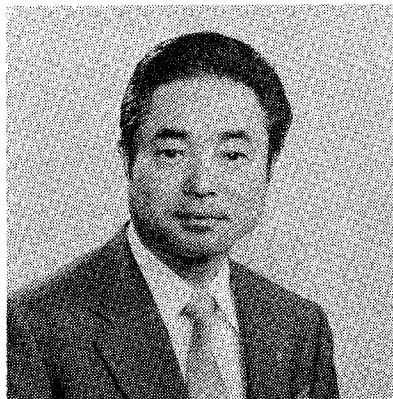
私は、町政の責任者として行政の運営に当たり、基本姿勢として誠意・清潔・信頼・奉仕・実行を政治信条とし、基本的施策は、第3次総合計画の選択的

重点実施・健全財政の確立・公平と信頼の町政の三つを常に念頭に置いて、その任に当たって参りましたし、また今後もそれを貫きたいと考えております。

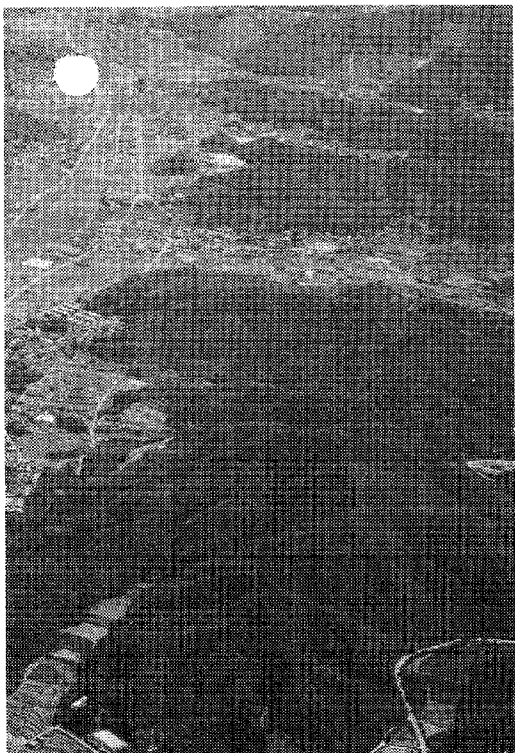
本町のみならず行政をとりまく環境は、筆舌につくすことのできない極めて厳しい状況下にあります。これまでは財政的に

も恵まれ、地方交付税の不交付団体となり、役場庁舎をはじめ、保健センター・坂崎小学校・豊坂小学校体育館また昭和61年度におきましては、幸田小学校体育館・幸田中学校武道館・豊坂保育園等々大型公共施設を設置して参りましたが、最近の円高不況による企業収益の著しい落ち込みと、国の行革による地方財政への影響は、予測をはるか

に越えています。特に本町にありましては、税収の多くを、こうした経済不況の打撃を大きく受ける特定企業に依存している特殊性と、町債現在高の増嵩、公債費比率の上昇などによる財源確保が困難となつて現状を再認識し、住民要望が多様化、増大化する中であつて財政運営には特に慎重を期さなければなりません。



幸田町長 大浦 猶之



62年度施政方針

予算編成の基本方針

私は基本施策の第1に、第3次総合計画の選択的重点実施と申し上げましたが、これは本町の行政財の長期的な道しるべであり、当然この計画を基本とした施策を推進するものです。住民福祉の向上と町勢発展のために、今何を優先すべきかを十分選択し、重点的かつ効率的に実施します。

第2には、健全財政の確立です。財源確保が困難となっている状況下で大型重要事業が山積みし、かつ義務的経費も増大するなかにあつて、慎重な財政運営がますます重要となっており、財源の確実な把握、税収の確保に努めます。しかし、できる限り抑制しなければならぬ町債の発行と基金制度による健全財政の確立は、その困難性が強まって参りました。

第3には、公平と信頼の町政の推進です。町民の皆様への信頼は、公平な行政なくして得られるものではありません。また、国・県・近隣市町との密接な連携のもとに、国県事業の採択や補助事業の獲得に意を注ぎます。以上申し上げました内容は、私が町長就任に際して述べまし

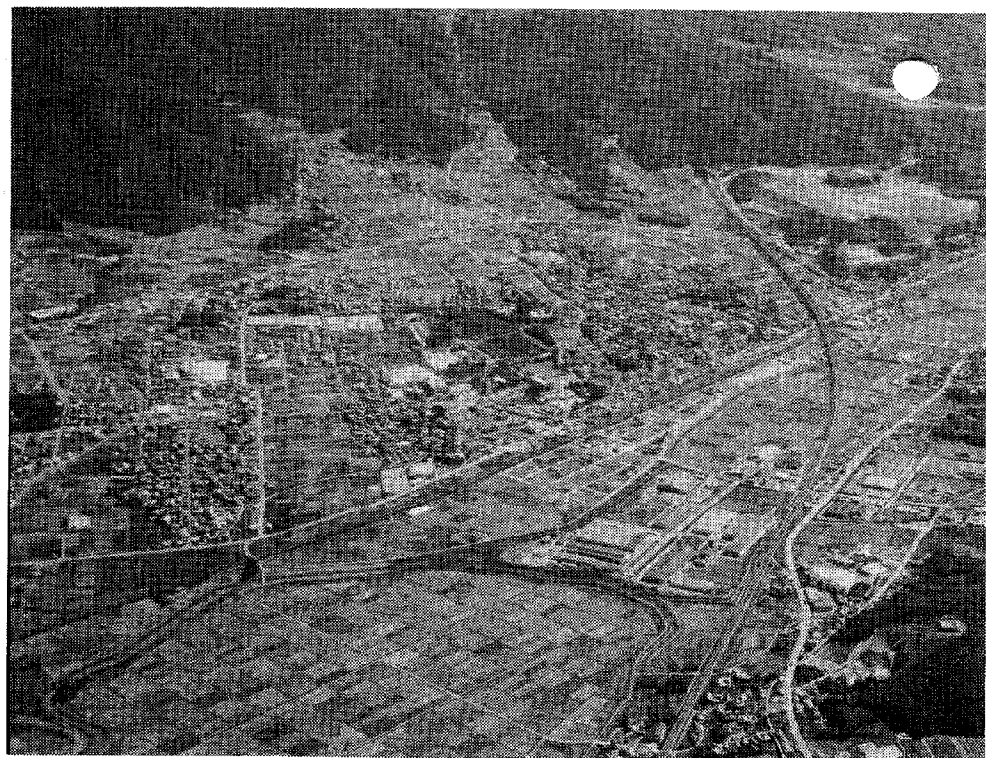
たものですが、現在の状況はさらに厳しいものがあります。加えて高齢化社会の到来、住民の価値観の多様化、高度情報化が進展するなど、様々な面で大きく変貌しつつあるなかで総事業費約25億円と想定される仮称北部中学校建設に向けての超大型プロジェクトの推進と、さらに本年度以降においても大型事業の山積など、多額の投資需要が予測されます。なお、法人町民税の落ち込みや国庫支出金のカットの影響も予測されるなかでいかに町民の皆様への信託に因應するかを熟慮し、昭和62年度予算は、「足もとを踏みしめて……、そしてジャンプ！」つまり「21世紀への飛躍に備えての基盤づくり」と位置づけ、予算編成に当たったものです。



施策の概要

今さら申し上げるまでもなく、私が町政の責任者として始めての当初予算です。昨年9月町政を担当するにあたっては、教育・産業・福祉・生活環境整備を重点政策の柱として、諸施策の実現に努力することをお約束して参りました。さらに昭和62年度予算編成に当たっては、各会

派・政党などから356項目の多きにわたっての要望が提出されました。これらはすべて住民の生活に直結する重要事項であり、財政運営が極めて困難ななかで、極力その実現に努力いたしました。なお、次の六つの基本指針に基づき施策を進めます。



六つの基本指針

- ① 安全で快適な町づくりのための道路・河川・区画整理・交通・防犯等の諸施策
- ② 愛情を育み笑顔のあふれる町づくりのための高齢者・幼児・身障者・健康対策等の諸施策
- ③ 緑豊かなうるおいのある町づくりのための緑化推進・公園・森林保護等の諸施策
- ④ 心身を鍛え文化の薫る町づくりのための教育・文化の向上・体育の奨励等の諸施策
- ⑤ 活力のある明日の町づくりのための農・工・商・調和のとれた産業振興等の諸施策
- ⑥ 効率的行政運営でよりよい町づくりのための行革推進・広域行政・職員研修等の諸施策

①

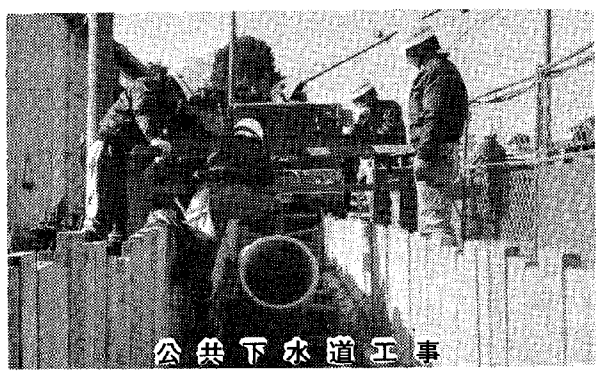
安全で快適な町づくりのために

「住みよい町」とは安全で快適であることが条件です。昨年の交通死亡事故多発による汚名返上のためにも道路整備、生活環境整備を始め交通安全・防犯・防災対策が必要です。国道248号の改良整備促進・名豊道路・衣浦蒲郡線の早期実現などを関係機関へ粘り強く要請をします。また主要道路、街路の新設改良整備推進、中部工業団地周辺道路、排水路の整備、交通安全施設の自歩道設置などに4億9100万円を計上しました。

特に生活関連道路整備については、地域要望をもとに優先順位を公平に判断し、順次すすめて参りたいと思います。

土地区画整理事業・市街化区域整備・公共下水道の整備・都市下水路整備などには、4億4000万円、また河川改修事業については、国県へ促進を要望するとともに、鋭意推進を図るため7800万円を計上しました。特に浸せつについては、防災も考慮し、増額計上いたしております。

公害監視態勢の強化についても、公害対策費520万円を予算化しました。交通安全・防犯対策については、さらに啓発を強化するとともに、中央学区・荻谷学区を防犯モデル地区に設定すべく予算を計上いたしました。消防施設・消防体制の強化については、防火水槽・消火栓の設置・消防ポンプ自動車の更新・資機材の充実を進め、特に本年度は、県消防団ポンプ操法大会参加により、消防職員・団員の技術の向上と志気の高揚を図ります。また、自主防災組織の育成強化を推進するものです。



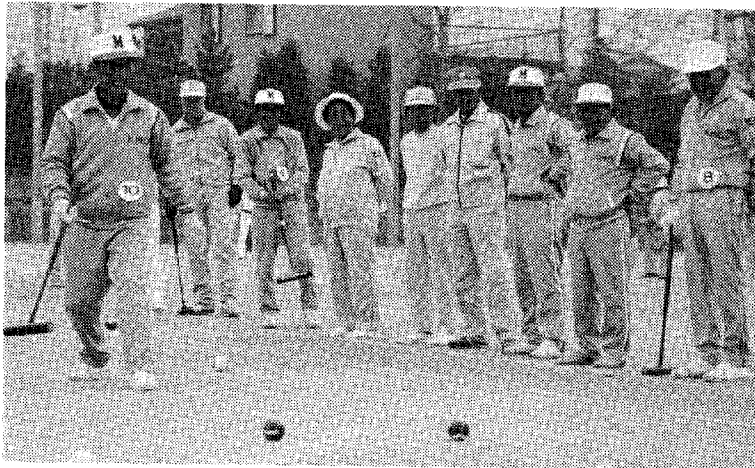
公共下水道工事

特に生活関連道路整備については、地域要望をもとに優先順位を公平に判断し、順次すすめて参りたいと思います。

土地区画整理事業・市街化区域整備・公共下水道の整備・都市下水路整備などには、4億4000万円、また河川改修事業については、国県へ促進を要望するとともに、鋭意推進を図るため7800万円を計上しました。特に浸せつについては、防災も考慮し、増額計上いたしております。

公害監視態勢の強化についても、公害対策費520万円を予算化しました。交通安全・防犯対策については、さらに啓発を強化するとともに、中央学区・荻谷学区を防犯モデル地区に設定すべく予算を計上いたしました。消防施設・消防体制の強化については、防火水槽・消火栓の設置・消防ポンプ自動車の更新・資機材の充実を進め、特に本年度は、県消防団ポンプ操法大会参加により、消防職員・団員の技術の向上と志気の高揚を図ります。また、自主防災組織の育成強化を推進するものです。

62年度施政方針



2

愛情を育み笑顔のあふれる町づくりのために

思いやりの心を育て、心のこよった谷間のない福祉行政を推進し、社会の弱者を守ることは行政の責務です。

心身障害者については、医療扶助を始め福祉団体の育成充実を図るとともに、スポーツ大会・社会見学・ぶどう狩りなどを実施し授産所については、施設の整備と毎日の送迎を行い福祉

向上を図るものです。母子福祉については、医療扶助・母子福祉会の育成充実のほか教養講座を開設し、福祉向上に資するものです。人生80年代を迎え今後、高齢化社会の進展に伴い、老人福祉対策の一層の重要性が高まろうとしております。

生きがいのある老後のために老人福祉センターを拠点とした健康相談・健康教育の実施、新たに健康機器導入による健康維持増進を図るとともに、陶芸・民踊等趣味活動と、スポーツとしてゲートボール大会の実施・ゲートボール場の整備また、高齢者能力活用協会の充実のため会員の勧誘、就労の場所の開拓を推進することとしました。

新規事業として、働きながら生きがいを得る老人の生きがいの家建設のための用地選定調査を行うこととしました。また、ねたきり老人・ひとり暮らし老人対策として、家庭奉仕活動の充実・友愛訪問の強化等特に意を注ぎました。次に児童福祉については、安心して預けられ、しかも魅力ある保育園運営のため保母の研修強化をし、また豊

坂保育園で新たに乳児、長時間保育を実施するとともに坂崎保育園についても、基本設計・用地粗造成などに1900万円を計上し、来年度改築に備えたいと思えます。ちびっこ広場・住民広場についても3か所設置を計画し、所要額を計上いたしました。

「健康」は、日常生活の基本であり何ものにもかえがたい財産です。町民の健康意識高揚のための「健康の町」宣言の準備年とし、諸調査を実施するとともに保健センターの効率的な活用の推進と、公害の防止・自然環境の保全のための監視に意を注ぎ、健康で文化的な生活の場の確保に努めたいと存じます。また健康フェスティバルを充実し、意識の高揚を図り、ガン検診、人間ドック、住民健診等を充実強化いたします。また、健康の根源である食生活の改善向上を図るため、新たに離乳食講

3

緑豊かなうるおいのある町づくりのために

人間の生活にはうるおいが必要で、それが明日の生産のための大きな活力源の一つとなります。特に最近の世界的な傾向として労働時間の減少や、社会環

境の複雑化があり、そのなか生きる人にこそ、余暇の有効利用とうるおいの場が重要な役割を持つこととなります。住環境をはじめとする緑化、また新し

習会を単独開催としたほか、一般の料理実習の指導と食生活改善協議会の地域活動の促進並びに、保健推進委員の協力体制の強化を図りたいと存じます。このほか要望の多い耳鼻咽喉科や総合医療施設の誘致についても、継続して努力して参ります。



福祉授産所



幸田公園

い公共施設の緑化、都市公園の整備による緑化等積極的に推進します。
 木材価格の低迷から、半ば放置されている山林も町全体の約46%を占め、しかも海の白砂と並び称された松も、虫害に見るかげもなく水資源灌養、災害の防止の面からも、林道等の基盤整備とともに、樹種転換等による造林緑化が重要です。墓地公園の整備や町民の森設置についても意を注いで参りたいと存じます。

4
心身を鍛え文化の薫る町づくりのために

21世紀を担う人づくりは、私たちに課せられた最大の責務であると思います。知・徳・体の調和のある教育を基本とし、教育の振興を図り、諸施設の整備を進めますが、今年度からは仮称北部中学校の新設を最重要施策とし、約9億円を計上し、用地取得・造成・建築設計等を実施し、来年度校舎等建設、64年度開校をめざすことといたしました。このことによりマンモス化しつつある幸田中学校の規模の適正化により、教育環境を改善し、教育効果の高揚を図り、よりよき人づくりの場を整備す

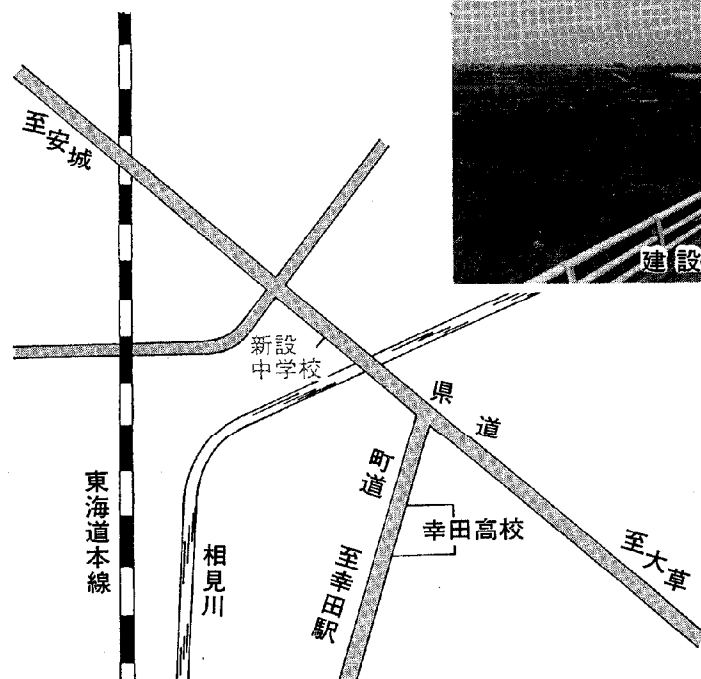
るものです。

体育施設については、とほね運動場に管理棟設置のため3880万円を計上しました。また、観光面とも協調したとぼね・三ヶ根・大井池・不動ヶ滝園地等の自然遊歩道、ハイキングコースの維持整備を行います。スポーツを奨励し、体力の増進を図り、ライフサークル事業の改善強化にも努め、ふれあいの機会の輪を広げたいと思います。
 文化面については、町民会館・図書館・郷土資料館の設置が熱望されておりますが、特に町民会館建設の研究を進め、建設



建設場所

新設中学校位置図



に向けての基礎づくりをいたす所存です。埋蔵文化財等にあつては、貴重な先人の遺物を後世に伝えるべく学芸員の採用を予定し、その面での強化を図るものです。

また、文化活動については、文化協会の活動奨励のための助

成や、文化講演会の開催を計画しております。このように、学校教育・社会教育・社会体育の振興と文化財保護等を含めた教育費は、15億4000万円を計上し、一般会計に占める割合は24%、対前年伸び率は14.2%と最高です。

62年度施政方針



操業間近な中部工業団地

5 活力ある明日の町づくりのために

円高不況は、あらゆる産業に大きな影響を及ぼし、企業収益・個人収入の減少・雇用不安が高まっております。

農業については、21世紀に向けての基本方向が「水田農業確立対策」として示され、土地利用型農業への転換が急務となっております。そのため水稻育苗施設設置助成7355万円、イチゴ夜冷ハウス設置事業助成、新規として若い農業者育成確保促

進事業等、農業振興対策費は、1億5760万円を計上しました。特に転作面積については、大幅増反が強いられておりますが、わが国の米の需給関係の現状をみると、国策にそうべきと考え、目標面積達成のため農業者に理解を求めたいと思っております。

一方、これら近代化農業の受皿となる土地基盤整備については、坂崎大草・菱池野場・菱池野場Ⅱ期・深溝緑農住区関連等4地区でほ場整備を進め、矢作南部農地造成・一般農道整備4地区・老朽ため池整備3箇所・緊急農地防災・農村モデル事業を推進します。また、新規では防災ため池整備等5億5680万円を計上し、食糧自給が基本である農業の未来に備え、足腰の強い農業基盤確立のため力を注ぎたいと存じます。

商業振興については、幸田駅前再開発は過年から課題であり、商店街近代化計画策定事業を通じて地域関係者の理解を求めていきます。また、円高対策特別資金信用保証料補助金を新設し、商工観光振興には約1億2800万円を計上いたしました。

行政の無駄を排除し、住民参加と近隣広域行政の推進・職員志気高揚・効率的な行政運営を図るための行革大綱の積極的取り組みをして参りたいと考えます。広報こうたの月2回発行・住民集会・地域懇談会・モニター会議・各種団体との懇談会などにより、広報公聴活動の充実を図ります。



進む事務のOA化

6 効率的行政運営でよりよい町づくりのために

した。このほか地域の均衡発展をめざし、企業団地開発のための調査のほか、岡崎・幸田間に

新駅設置の早期実現のため基本構想作成等所要額を予算化した。しました。

行政の無駄を排除し、住民参加と近隣広域行政の推進・職員志気高揚・効率的な行政運営を図るための行革大綱の積極的取り組みをして参りたいと考えます。広報こうたの月2回発行・住民集会・地域懇談会・モニター会議・各種団体との懇談会などにより、広報公聴活動の充実を図ります。

りにより、奉仕者精神の徹底を図ることに意を注ぎました。また、広域行政についても近隣市町との間で岡崎額田模範造林組合や西三河二市五町交通災害共済組合等、約40団体が組織されており、事業実施のため、情報交換や研修を積極的に行い、より効率的な行政運営に努力して参ります。

効率的行政の推進は、職員が中心であり、その能力を十二分に發揮するための適切な人事管理と資質向上のための研修強化を行い、よりよい職場環境づく

以上、予算の概要と施政の方針について申し述べましたが、これを進めるためには、何とんでも議会の皆様方と町民各位のご理解とご協力が不可欠です。今後とも、この予算や施策の具体化にあたりましては、皆様方のご意見をお聞きし、町民各位の対話を深めつつ計画し、実行して参る所存です。

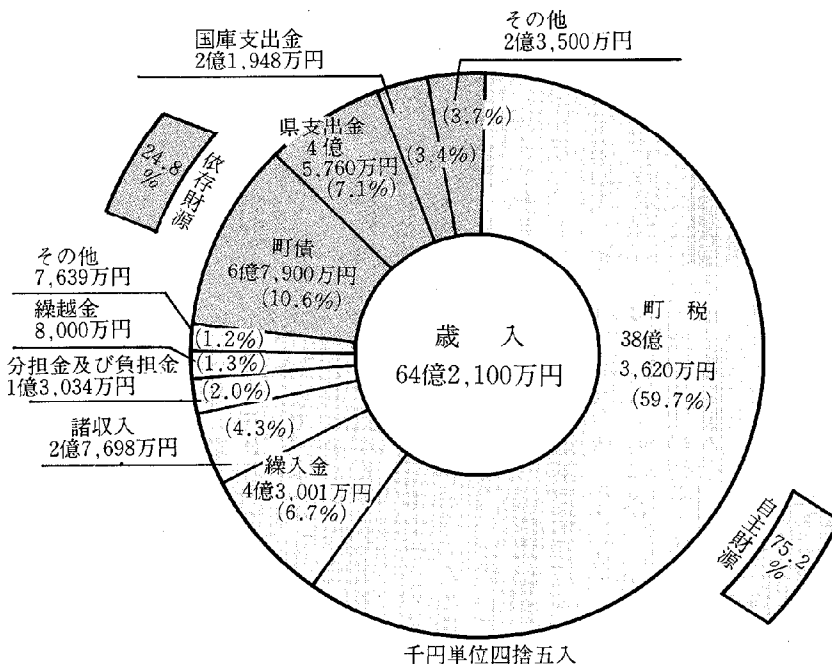
全職員がよりよい信頼関係の上に立って、一丸となって、全力を挙げて行政の運営にあたり、町民各位の福祉向上と町勢発展のために邁進するものです。

* * *

飛躍に の基盤づくり

64億2,100万円

▶一般会計歳入◀



町税の内訳

・町民税	17億4,122万円 (6.1%)
・固定資産税	16億1,480万円 (13.3%)
・軽自動車税	2,386万円 (3.4%)
・たばこ消費税	1億879万円 (1.5%)
・電気税	1億6,200万円 (△16.9%)
・特別土地保有税	2,252万円 (11,049.5%)
・都市計画税	1億6,301万円 (1.9%)

※千円単位は、四捨五入。()内は、前年度当初予算比伸率。

3月に開催された定例町議会で、昭和62年度の幸田町の予算が決まりました。今年度予算は、21世紀への飛躍に備えての基盤づくりをテーマに、豊かであろうおいと活力のある住みよい町づくりをめざして編成を行いました。

ここで新年度予算のあらましを紹介します。

予算の概要

予算規模は、一般会計64億2100万円の前年度に比べて4.1%の増加ですが、土地取得特別会計との重複部分を控除すると実質的には3.8%の増で、極めて緊縮型の予算となっています。

土地の先行取得を行う土地取得特別会計は1億2421万円、前年度比30%の減であり、国

民健康保険特別会計は、医療費の増嵩などにより9億5921万円となり、前年度比14.7%増となるため、一般会計から1億円の繰入れで保険加入者の負担軽減を図っています。また、老人保健特別会計は、一般会計からの5%繰入れを含め7億5677万円、対前年度比12.6%増、農業共済事業特別会計は1億672万円と1.5%の微増となっています。

企業会計の水道事業会計は、

昨年年度までの中部工業団地関連工事が減少したため、5億2702万円と、前年度比22.7%減となっています。

これら一般会計と特別会計等の総額は88億9494万円、前年度の86億3940万円と比較すると3%、2億5554万円の増加となりますが、前記の重複部分を控除すると実質は2.8%の低い伸び率です。

☆ ☆ ☆

会計別予算額

会計名	予算額(万円)	前年度比伸率(%)	会計名	予算額(万円)	前年度比伸率(%)
一般会計	642,100	4.1	特別会計		
			農業共済会計	10,672	1.5
特別会計			水道事業会計		
土地取得会計	12,421	△30.0	収益的収支	39,582	2.7
国民健康保険会計	95,921	14.7	資本的収支	13,121	△55.7
老人保健会計	75,677	12.6	合計	889,494	3.0



21世紀への備えて

62年度一般会計予算

一般会計歳入

一般財源の主要部分を占める町税については、特に法人税や電気税において円高不況の影響は大きく、前年度当初予算比8%増(61年度当初予算では前年度当初予算比19.5%増)の38億3620万円を計上しました。国県支出金は6億7708万円、20.8%の減となっておりますが、学校施設建設などが一段落したためによるものです。

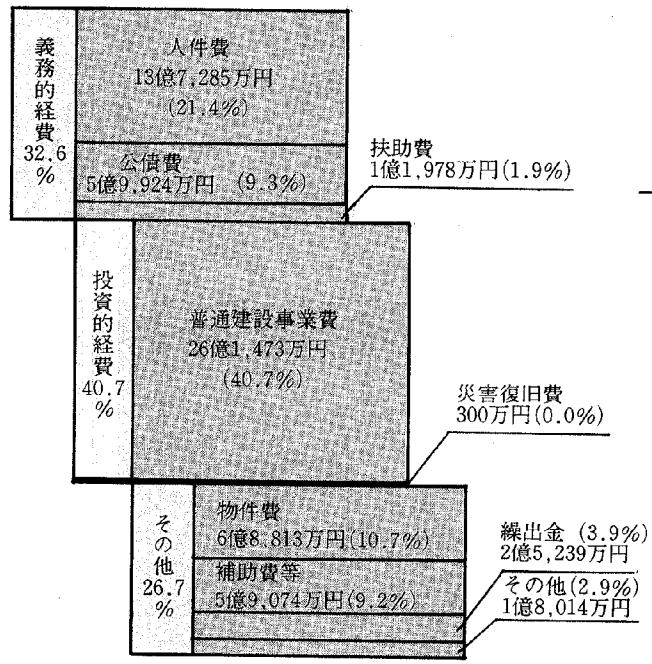
また、繰入金、町債については、仮称北部中学校などの重点事業実施の為にそれぞれ4億3000万円と6億7900万円を措置しました。

一般会計歳出

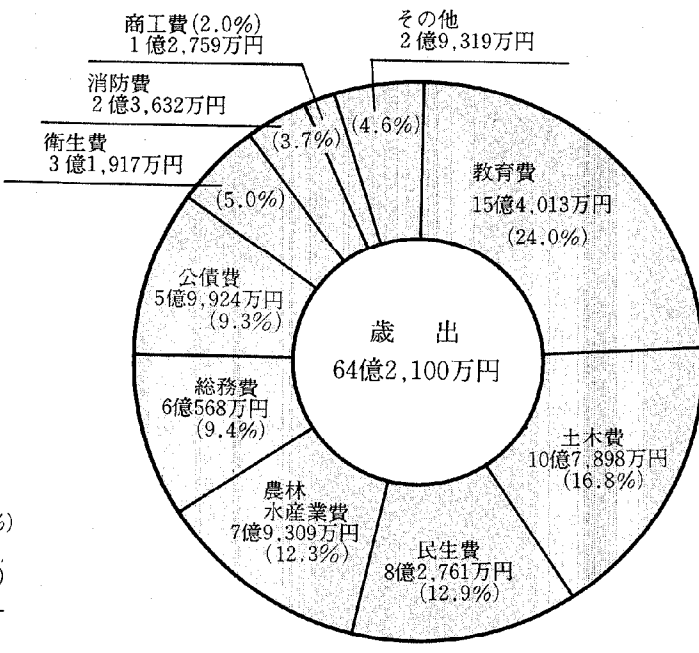
一般会計64億2100万円のうち、義務的経費である人件費扶助費、公債費は、20億9187万円、前年度当初予算比6.1%の増、投資的経費は26億1773万円、前年度当初予算比3.4%の増となっております。

また、物件費は6億8813万円、0.3%の減、補助費等は5億9074万円、0.5%の減とそれぞれ前年並みとなっております。北部中学校建設を重点事業として下表のとおり編成しました。

性質別歳出内訳



一般会計歳出



予算用語説明

● 自主財源
市町村が自主的に収入できる財源のこと、地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入などがこれにあたります。自主財源の割合が高い方が、財政運営の自主性が高くなりますから望ましいといえます。

● 依存財源
自主財源に対する区分で、その額と内容の決定が国や県の意思によって行われるものをいいます。国(県)支出金、地方譲与税、地方交付税、町債、各種交付金がこれにあたります。

● 義務的経費
その支出が義務づけられ、任意に節減できない経費のことをいいます。一般には、人件費、扶助費、公債費の三つが義務的経費です。

● 投資的経費
支出の効果が長期間にわたって持続する経費のことをいい、普通建設事業、災害復旧事業などがあげられます。

● 公債費
国や県などから借り入れたお金(町債)の返済にあてるものです。62年度末の町債残高は51億6478万円、町民一人当たり約18万円です。これらは将来にわたって、計画的に返済されます。



地区町民懇談会まとめ

昭和62年度当初予算に

可能なものは反映

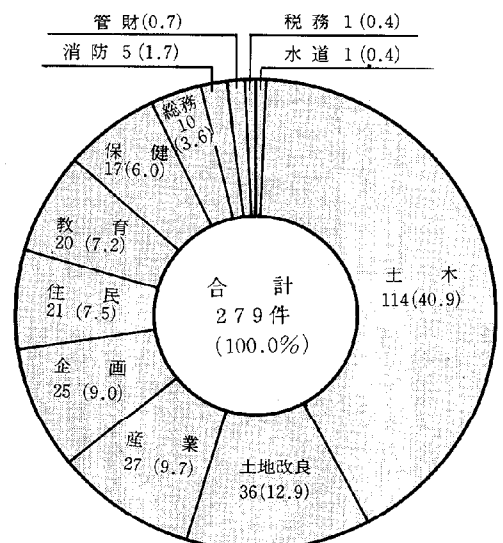
参加人員

464名

意見・要望

245件

担当課別意見・要望割合



※ 意見・要望の実件数は245件ですが担当課別に分けずと複数課に渡るもの34件あり合計279件となります。

皆さんの声をできる限り町政に反映し、住みよいまちづくりをするため、広聴活動の充実を図っております。特に今年度は、昭和64年4月開校予定の(仮称)北部中学校建設へのご理解、ご協力をいただくため、また、昭和62年度当初予算に少しでも皆さんの声を反映したいという願いで12月1日から1月27日まで、町内10会場で町民懇談会を開催しました。

ここでこの内容について、ご紹介させていただきます。(紙面の都合上一部の紹介とさせていただきます。)

なお、開催時期が年末・年始のご多忙の中ではありませんでしたが464名のご出席と245件のご意見とご要望をいただきました。

意見、要望内容については、国・県道を始めたとした直接生活に関連する道路の拡幅、舗装、改良などが主位を占め、次いで河川問題に集中し、担当課別では土木課が全体意見の40・9%を占めました。

全町ほ場整備を推進している本町では、順次事業が完成しており、それに伴う農道の舗装、改良の要望も多く出されました。また、将来的な事業として東海道線の幸田・岡崎間に新駅設置の要望も出されました。

これらの貴重なお意見をもとに、厳しい財政状況の中ですが、「豊かでうるおいと活力のある住みよいまちづくり」をめざして一層の努力をしていきたいと思っております。

各会場で出された

主な意見・要望

次に、各行政区別に主な意見・要望を紹介します。(区名の下の件数は、意見・要望の件数です。)

【須美・桐山】

23件

問 農業振興についての取り組み方について伺いたい。

答 最近の農業情勢は非常に厳しく、大きな転機を迎えまされた。特に米の生産調整については農家や農業団体等自ら取り組みよう姿勢が求められています。

当地においては、本町の特産物である筆柿やみかん等の果樹の栽培をはじめ、農業の振興に格別尽力いただいています。

問 本町における基幹産業は何といっても農業であり、厳しい諸情勢ではありますが将来に向けた農業振興に真剣に取り組んでいきます。

問 桐山地内に住民広場を建設して欲しい。
答 総合運動公園にて整備がさ

れば、そちらを利用してもらいたいが不可能ならば面積4千から5千㎡の用地が確保できれば整備の方向で考えていきます。

【芦谷・三菱・荻・幸田】

25件

問 日本電装幸田製作所の公害対策について伺いたい。

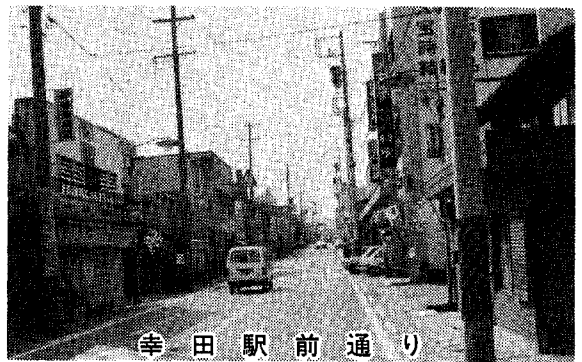
答 工業団地を誘致する時点から公害問題について真剣に取り組んでおり、公害の無い様努力しており、昭和61年3月31日締結済の公害防止協定内容を遵守してもらう様町としても監視していきませんが企業においても真剣に取り組んでもらう様指導していきます。

【長嶺・久保田・坂崎】

23件

問 幸田駅前再開発事業について伺いたい。

答 今年度、県の指定を受け商店街を活性化するために「商店街等近代化継続指導事業」に取り組み、モデル市街地の形成に向け努力しています。なお、本事業は今年度から3年間継続して指導され、昭和



幸田駅前通り

63年度にまとめとして報告されることになっていきます。

整備として、駅前再開発については現在、特に進展しているものはありませんが方法として区画整理及び駅前再開発事業を予定しており関係者の皆さんと協議し進めていきます。

【上六栗・六栗】

15件

問 久保田字本郷、蔵前、山崎前、釜谷地区(通称風山)の開発に伴い住民広場又は多目的に使用が可能な広場の設置をお願いしたい。

答 現在、住民広場隣に軽作業の出来る施設を希望したい。5千㎡を予定しているが地元意向もあり7千㎡程度を県へ要求して行きたい。なお、軽作業の出来る施設については町長施策の中にある老人生がいの家を設置し、町としては他並(刈谷、安城、高浜)に助成しています。なお、岡崎、碧南においては事業費の1割を負担しています。

各会場別参加人数と意見要望件数

月日	対象区	参加人員	意見・要望件数
12月1日(月)	須美・桐山	42名	23件
2日(火)	芦谷・三菱・荻・幸田	28	25
9日(火)	長嶺・久保田・坂崎	78	23
12日(金)	上六栗・六栗	42	15
23日(火)	里・海谷	35	31
1月16日(金)	市場・逆川	49	21
20日(火)	野場・永野	65	23
22日(木)	岩堀・横落	33	26
23日(金)	大草・高力	45	17
27日(火)	鷲田・新田	47	31
声のメモ			10
合計		464	245

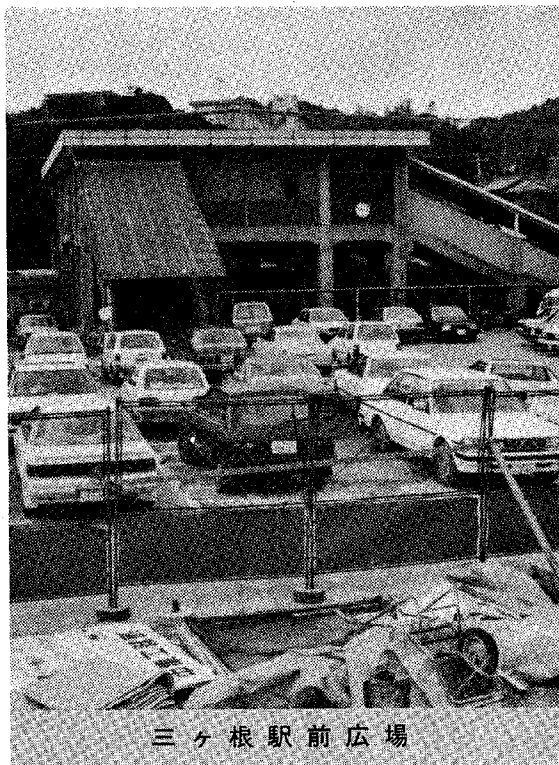
働きの中に生きがいを見つけた様にしたいと思えます。

【上六栗・六栗】

15件

問 県営一般南部農道の上六栗地区事業推進について地元においても早急に建設委員を選任して推進するので町当局のご指導ご協力をお願いしたい。

答 県営一般農道幸田南部地区事業の上六栗地内につきましては昭和62年度において上六栗から桐山側について採択される予定であり、今後幸田南部地区の事業推進をする上で是非地元建設推進委員を選任いただき、今後の事業推進にご協力をお願いします。



三ヶ根駅前広場

☆

問 六栗地内に建設予定であった環境センターの用地利用で、その後の公園及びソフトボール場の建設見通しについて伺いたい。

答 農村公園については、本年度農村総合整備モデル事業の事業計画変更で取り組み現在、農政局と協議中です。農村総合整備事業で公園計画が認められれば、昭和62年度において整備予定です。なお、ソフトボール場については、町単独施工となる為、今後の整備方法については地元と協議を進めていきます。

【里・海谷】

31件

問 三ヶ根駅前広場の整備促進を早急にされたい。

答 早期に地元役員さん方と協議を進め整備計画を決定し、必要な経費（用地費、調査費、整備等）の予算化を図り、幸田の南の玄関としての整備を進めていきます。

☆

問 里農地造成地内に本格的な運動場の建設をされたい。

答 野球（ソフトボール）の可能な面積を有する施設として坂崎、中央、とほね（荻）の3か所を有しているが、地域的に南西部地区が無いので、本地区に建設することは適当であると思えますので、須美・

【市場・逆川】

21件

問 公共下水道の建設計画と供用開始時期について伺いたい。

答 事業計画の目標を昭和61から65年の5箇年計画とし計画処理区域は40haで昭和61年度から幹線管渠着手をし、供用開始時期は昭和65年4月に一部供用を予定しています。詳細計画は住民PR用パンフレット及び市場、里地区の説明会等でご説明します。

☆

問 行政改革に対する考えについて伺いたい。

答 特に補助金の効率運用、職員員のやる気の喚起、タテ割行政に対する歪等に対する考え方について伺いたい。本町における行政改革の取り組みは昭和61年度に行財政調査会を設立し行革大綱の推進により、事務の合理化などを鋭意実施中です。なお項目別問には、まず補助金につい

桐山地区の問題をある程度解決してから具体的に検討して行きます。

なお、農地造成区域内で実施するには非農用地設定を必要があり農振法、森林法等の手続を処理することが必要です。

てはほとんどが現行維持し、各種団体において不満が出ていますが協力求めています。なお国県補助金増額を常に努力しています。

次に職員員のやる気は研修強化などで西三地区では突出の成果を示しており、今後も資質の向上に努力します。最後にタテ割行政の歪については本町の場合各課の連絡を密にし対応しています。

【野場・永野】

23件

問 野場地内に水利溜池が数多くあるが、老朽化もあり防犯的にも不安があるので整備をしてもらいたい。

答 野場区内には大小5つの農業用溜池があり、昭和61年度新規事業で宝谷池の改修が県営事業として採択されていますが今後、カケ入池と併せてより有利な県営防炎溜池整備事業として採択を申請します。

☆

問 防火水槽を早急に整備されたい。

野場地内専光寺前水槽の漏水対策及び南部地区の私有地内防火水槽の移転設置をされたい。

答 専光寺前防火水槽について過去に内面手当するも再度漏水、特に老朽化著しいので早急に新設計画をします。

次に南部地区の防火水槽については最近、安全対策及び水路整備をしている状況下です。所有者の関係上早い時期に地元で決めていただいた新設位置で対応していく予定です。

【岩堀・横落】

26件

問 コミュニティの補助金アツプをお願いしたい。

答 コミュニティの主旨により補助が出るからコミュニティ活動をやるのではなく、各地区で連帯意識の高揚を進めて



カケ入池

いただきたい。
当面現状維持の180万円は助成を続けます。よって1学区平均30万円の補助となります。

なお総事業費に対し約30%程度の助成となります。

問 岩堀老人憩の家の建替えについて一つの区で二つの集会施設を持っている地区もある。岩堀区は八百戸もあり、人口規模にあった施設の建設を考

えていただきたい。
答 昭和46年に幸田児童館から始まり、町内23区全ての行政区に各種施設を設置しましたが、その後、老朽化の進んでいるものの改築、増築、新築等の要望が出ています。建設について町内2順目に入っていますので条件の整った所から順次整備していく予定です。

【大草・高力】 17件

問 大井池周辺の観光開発について、児童の体験学習施設または老人保養施設を建設してもらいたい。

答 児童の体験学習施設として不動ヶ滝園地を既に整備しており、維持管理面を考えた場合、現状で2箇所を設置することは無理があります。



不動ヶ滝園地キャンプ場

なお、老人の保養施設については現在、深溝に老人福祉センターがありますができれば、今後町の中央部と北部に設置する様を考えていきたいと思えます。当面計画している施設として、老人の生きがいの家を中央部に計画しています。

問 新設中学校（北中）建設に伴う公害対策、特に砂塵対策及び防風林の植樹計画について伺いたい。

答 運動場砂塵防止については設計の段階で十分配慮していきます。方法としては散水、グラウンド周辺を芝生とする又、砂は天然材である緑色変成岩

粒を使用します。
なお、防風林については常緑樹で緑樹帯をつくっていきます。

【鷺田・新田】 31件

問 東海道本線の幸田・岡崎間に新駅の設置をされたい。

答 国鉄は本年4月以降民営化となります。民営化された場合、特に経営の採算性があり乗降客が見込められる場合、新駅設置も可能と思えます。先人達も明治33年頃誘致運動をこの地として運動の展開が

されている様です。東海道本線岡崎から安城間7・8kmにあつては西岡崎駅の設置が確定的となったことで岡崎から幸田間が最長距離間ともなるため可能性あるやに思えます。地域を活性化する為にも岡崎市と共に誘致に努力していきます。

問 農村集落排水事業の稼働後の管理費について町の助成を願いたい。

答 農村集落排水事業の維持管理費の助成については県下において田原町、渥美町等一部で行なわれていますが、全国的には全額地元負担の地区も多く本町においても財政上

きわめて厳しい状況にある事から当分の間、地元組合で対応をお願いします。
なお、南部地区公共下水道との関連において管理費について差が生じた場合には考慮していきます。

以上、主な事項を掲載しましたが、詳しい内容については企画課に資料がありますのでお問い合わせください。

問 中部工業団地用地を買収の際、地主関係者は優先的に企業に就職出来る様な事を聞いているかがですか。

答 町においては将来の町財源確保と地域の活性化を図るため、企業誘致を行っているところで、ご要望の件につきましては、その都度企業へ要望書を提出し、従業員雇用については町内を優先する様お願いをしています。

声のメモ

10件

農業集落排水事業

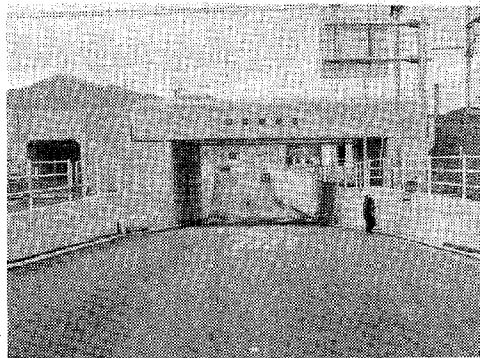
地区名	新永
計画戸数	71戸 (350人)
主要施設	処理場 1箇所 管路 2670m ポンプ 1基
事業全体	金 1億5000万円

この事業は農村集落の環境を改善し、生活環境を整備するものです。

農業集落排水汚水処理場

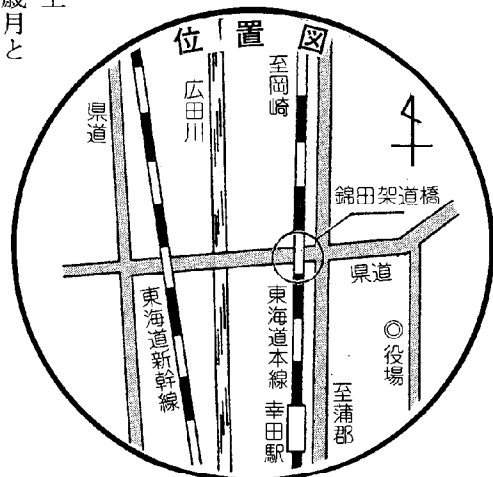
錦田架道橋〔錦田ガード〕

全面開通



錦田架道橋（通称錦田ガード）が完成し、3月31日開通式が行われました。

この事業は、昭和36年に都市計画決定をし、県工事として58年1月に工事着工以来、4年余りの歳月と4億9400万円の事業費をかけ、この度完成したものです。これにより、町の東西を結ぶ交通の幹線ができ、幸田駅前通



りなど今まで混雑していた箇所
の車の流れが、スムーズになる
ものと期待されます。

春の緑化推進運動

緑化に対する理解を深め、明るいまらづくりを推進するため、4月1日から5月31日まで県下一斉に春の緑化推進運動が展開されます。

本町においても次の行事を予定しています。

●緑化木の無償配布

とき 4月18日(土)
午前10時から(先着順)
ところ 1、役場玄関前
2、幸田駅前広場

配布本数 270本

配布木種類 サツキ・ツバキ

※原則として一人1本

本数に限りがありますので
お早めにお越しください。

●緑の羽根募金運動

地域・職場・学校・公共施設などの緑化を図り、緑化環境の向上を図るため、「緑の羽根募金運動」を行います。
各地区・学校・職場・街頭において募金運動を行いますので



ご協力をお願いします。

※昨年の募金額

51万3,438円

昨年の募金は、学校・各地域公共施設などの緑化に使わせていただきました。

4月26日町議会議員選挙

◆投票

26日(日)午前7時～午後6時

◆開票

26日(日)午後7時半～
中央公民館中ホールにて

選挙権有資格者

今回投票のできる方は、幸田町へ昭和62年1月20日までに転入届を出され、引き続き住民基本台帳に記録されている方で、かつ昭和42年4月27日以前に出生された方です。投票日前に幸田町外へ転出された方は選挙権はありません。

* * *

不在者投票

当日どうしても都合の悪い場合は、不在者投票の制度をご利用ください。

期間 4月21日(火)～25日(土)
午前8時半～午後5時

ところ 役場総務課

心がけよう

きれいな選挙

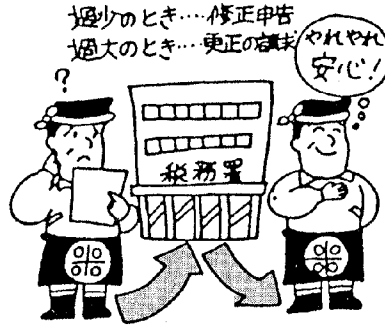
- きれいな選挙を実現するため次のことを守りましょう。
- 1、区組織をつかったり、企業ぐるみの運動はしません。
- 2、選挙のときの炊き出しには協力しません。
- 3、選挙事務所での飲み食いはしません。
- 4、選挙運動のかり出しにはのりません。
- 5、人を脅かすような辻番はしません。
- 6、買収や口車にはのりません。
- 7、陣中見舞はしません。

みんなで防ごう ぐるみ選挙



確定申告が間違っていたら

確定申告書を提出した後で、計算間違いなど申告内容に間違いがあることに気付いたり、うっかりして確定申告書の提出を忘れていた方はいませんか。もう一度確認をしてください。申告内容に間違いがあるときは、それを訂正することができます。



ます。また、確定申告をしなればならないのに申告書の提出を忘れていたときは、ただちに確定申告をしてください。

そこで、確定申告が間違っていたときの訂正の仕方などについて説明しましょう。

▽税金を多く申告していたら

確定申告書を提出した後、計算間違いなどで税金を多く申告していたことに気付いたときは、正しい金額にするために、次のとおり「更正の請求」をすることができます。

- ① 手続きは？
税務署へ「更正の請求書」を提出する。
- ② いつまでに？

申告期限から1年以内に。
(昭和61年分の確定申告については昭和63年3月15日まで)

▽申告した税金が少なかったことに気付いたときは

確定申告をした後、申告した税金が少なかったことに気付いたときは、正しい金額にするための「修正申告書」を提出していただくこととなります。

この修正申告には、不足の税額のほか、納期限の翌日から納付した日までの期間について延滞税がかかりますので、なるべく早く自主的に提出する方が有利です。

また、税務署の調査を受けた後で修正申告をしたり更正を受けたりますと、不足の税額と延滞税のほか、さらに加算税がかかることにもなります。

気をつけてください 被扶養者の所得オーバー

パート収入は、給与所得となり。1年間の収入から給与所得控除額(年収141万9000円までは、一律に57万円)を差し引いた残額が、33万円以下であれば配偶者控

除や扶養控除が受けられます。また、所得税の基礎控除額が33万円ですから、年収90万円を超えると、配偶者控除や扶養控除が受けられないだけでなく、所得税がかかります。



4月1日
～30日

春の防犯運動

春です。

各地から花のたよりが届き、陽気に誘われ、花見やハイキングなど家族そろって外出することの多いシーズンです。

ドロボウもこの時を待ちかまえています。

4月1日から4月30日まで行われる「春の防犯運動」は、警察・町をはじめ防犯協会や関係機関団体が中心となって犯罪を防止し、安全で住みよい町づくりのため行う運動です。

みなさん、一人ひとりの手で犯罪を防ぎ、明るい町づくりに参加しましょう。

防犯のポイント

- ★車両盗難にご注意を
 - 車から離れるときは、必ずキーを抜き、ドアロックをしましょう。
 - 車内に、現金や貴重品を置かないようにしましょう。
 - 自転車・オートバイには丈夫なワイヤー錠をしましょう。
 - 自転車・オートバイには、必ず防犯登録と記名をしましょう。
- ★空き巣にご用心
 - 外出するときは、必ず戸締りしましょう。
 - ワンドア・ツーロック
 - 家に多額の現金・貴重品を置かないようにしましょう。
 - お出かけは隣へひと声かけましょう。



粗大ごみ収集日程

Table with columns: 収集日 (Collection Date), 学区 (District), 地区 (Area), 収積場所 (Collection Location). Rows list dates from 4/13 to 4/22 and corresponding collection areas and locations.

春です。大掃除で 気持のよい環境づくりを

春です。長い冬が終り、さわやかな季節がやってきました。私たちの身の回りも大掃除をして、気持のよい環境をつくってはいかがですか。

●春の大掃除の期間 4月1日～4月30日

●生垣の枝切りをしましょう。大掃除で出たごみは、各自で

た専用容器へ入れてください。 ※廃乾電池 粗大ごみステーションに置いて

各家庭で次のことに気をつけ大掃除を行ってください。

●家屋内だけでなく外の清掃もしましょう。 ●家庭の排水路をきれいにしましょう。

指定の場所へ出してください。 なお、大きなごみは、次の日程で粗大ごみの収集を行いますので出してください。

※粗大ごみとして扱うもの 電気器具類、自転車、いす、マットレス、ふとん、たんす、トタン、鉄くず(粗大なもの)

61年度 第4回 町政モニター 会議結果

昭和61年度第4回町政モニター会議が3月7日に開催され、町政に対する意見、要望が出されました。

問 幸田駅前地区の再開発について、現在の状況はどうな

答 本町の玄関となる所です。で、整備を進める必要性は十二分に感じています。現在、県の指定を受け商店街近代化事業を商工会を通じて実施する予定ですが、個々の商店に聞くと危機感がなく、行政がやってくれるならついていくという状況

問 県道安城蒲郡線の宮子屋前の交差点用地買収済部分の舗装を、至急お願いします。毎年1億円近い予算がついており、工事については県に依頼していますが、用地と物件補償が優先し、今までできませんでした。62年度には、用地と物件補償が終了する予定ですので、今しばらく辛抱ください。教育委員会で開催する教室や講座で、若い母親を対象とするものは、子供のめんどうもみていただきたい。専門の職員も必要ですので可能かどうか検討します。若い町民との懇談により、意見を町政に反映していただきたい。

問 昔は青年団があり、活発に活動していましたが、現在は少ないようです。機会をつくり、若い町民の方と懇談したいと思えます。



答 昔は青年団があり、活発に活動していましたが、現在は少ないようです。機会をつくり、若い町民の方と懇談したいと思えます。



★CAMERA★REPORT

カメラ・レポート

★身近なでき事や、話題を
企画課・情報係まで

消防団緊急出動訓練

山林火災に備えて

3月8日(日)、大草大井池付近で消防団緊急出動訓練が行われました。

これは、山林火災を想定したもので、新入団者を含め団員たちは真剣に訓練に取り組んでいました。

春の火災予防運動

大ちょうちんで火の用心

2月28日から3月13日までの春の全国火災予防運動期間中、消防署職員が作った大ちょうちんが消防署前に掛けられ、道ゆく人に火の用心を呼びかけました。



新救急車配備

3月13日(金)、消防署に新救急車が配備されました。今まで、2台の救急車で、救急業務を行っていましたが、1台は救急隊が発足した昭和50年から使用していたもので、老朽化したため、今回、石油貯蔵施設立地対策等交付金を受けて更新したものです。

交通安全車寄贈

ワーストワン返上への
願いをこめて

幸田ライオンズクラブの創立20周年を記念して、3月8日(日)に星野正則会長から、交通安全ライオンズ号が寄贈されました。



満点パパ

No.12



ぼくのお父さん

豊坂小5年 花岡 大介

ぼくのお父さんは、いつも仕事で帰りがおそくなります。たまに早く帰ってきて、剣道や空手をやりに行つて帰つて来るのは、やっぱり10時ごろです。お母さんと二人なのでとてもさびしいです。

お父さんは、好きなマンガがあるとすぐ買ってきます。ぼくは、とてもうれいけれど反対するのは、お母さんです。

「大介が勉強しなくなるのでお父さんマンガを買つてこないでください。」

と、言いますが、お父さんはいつも買って来てくれます。ぼくは、毎月コロコロを買つて来てくれるのでお手伝いはもちろんします。一つのお手伝いは、シャッターをしめることです。新しい車を買つてから車庫

に入れることにしたので、開けるのはお父さん、閉めるのは、ぼくの役目です。最初は、元気満々だったけれど、このころは、寒くて行く気になれません。北風はふくし半ズボンだし、それに中学生は、じろじろ見るし、

「もう、自分でやればいいのに。」

と、思います。でも、お父さんが、

「係君、早くおいで。」

と、言うのでしかたなく行きます。もう一つのお手伝いは、ゴミをすてることです。

これだけは、わすれないつもりだけどたまにすてわすれます。その日は、お父さんが

かわりにやってくれます。

ぼくは、めいわくをかけないつもりだけどいつもお父さんにめいわくをかけてしまいます。朝もおこしてもらっています。

しかし、こんないいお父さんだけと悪い

くせがあります。それは、貧乏ゆすりと

赤道直下です。お父さんは、テレビなど見

ていたりすると貧乏ゆすりをするので

それを止めるのは、お母さんです。またお

父さんはこたつでねむくなると、まん中を

つきぬけてせんりようします。これが赤道

直下です。ぼくたちは、すみの方で小さく

なっています。さあてたまりませんが、

つかれているので大目にみています。

ぼくは、こうしてお父さんにくろづば

りかけてきました。こんどからは自分から

進んでお手伝いし、かたやこしをもんだり

して、親こうこうをしてあげたいと思いま

す。

保育園スナツプ

◆おわかれ会◆

卒園プレゼント
ありがとう



長い間
遊んでくれてありがとう

幸田の文化財と史跡めぐり

その 12

岡崎城を築城した西郷 頼頼の菩提寺正楽寺

国道二四八号を北へ走り、大草へ入りしばらく進むと、右側に大きな堂の寺院がある。これが西郷氏の墓がある月星山正楽寺である。

大草の地は、南方の吉良と並んで往時は繁栄の地であり、東の郷、西の郷に分かれ、六寺七坊の伽藍があったと伝えられている。その一つ西の坊

が後の正楽寺である。

西郷氏の由来についてははっきりしたこと

はわからないが、以前からこの地に住んでいた豪族の邸が西の郷にあつたため、その後西郷氏を名のつたのではないかと

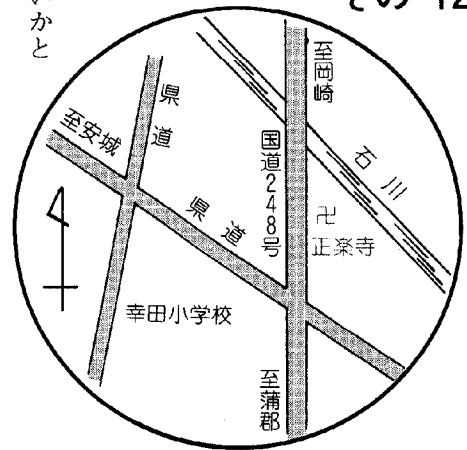
思われる。

康正元年（一四五五）大草城

主西郷頼頼は北へ進出し、菅生川のほとりに城を築いた。これが岡崎城である。この城を防御

するため東と北に壕が掘られたが、これは清海壕といわれている。清海壕というのは頼頼が城を子の頼嗣に譲って、大草へ戻り剃髪してからの法号であり、頼頼は死後西の坊に葬られている。

そして頼嗣の時代、松平信光の五男光重を婿にし、以後西郷氏は大草松平となったが、光重には子がなく、岡崎城は光重の弟親貞をへて、またその弟信貞が城主となった。大永四年（一五二四年）信貞は、家康の祖父であ



る清康の岡崎入城により、大草の地に戻った。そして永禄六年（一五六三年）に三河一向一揆が起ると、信貞の子昌久は一揆方に加わって戦い、敗れて追放の身となり、これにより大草松平の名は消えた。

正楽寺付近は、大草城跡ともいわれている。今も西郷氏の時代の壕跡といわれるものが境内に残っており、また西郷頼頼画像、松平光重画像などが寺に伝えられている。

（資料）幸田文化財めぐり・文化財と史跡をたずねて・大草昭和風土記）
※幸田の文化財と史跡めぐりは、今回をもって終わらせていただきます。



左が内田組合長

スポットライト
 中日農業賞「中日賞」を受賞した幸田いちご組合

No. 24

幸田町いちご組合（内田市郎組合長、組合員98人）が「中日賞」を受賞した。

この賞は、中日新聞主催の第46回中日農業賞の中の一部門で東海・北陸8県の中から、農業振興に貢献のあった団体などに贈られるもので、県内で選ばれたのは幸田町のみである。今回の受賞理由は、「夜冷育苗法」「コンテナ山上げ」などの新

技術の開発、導入と老人クラブ訪問や子供たちへのいちごハウスの開放など、地域と密着した活動が認められたものであるが、特に評価されたのは新技術の開発である。

従前の栽培には、山上げといって8月に苗を長野県の高地へ持っていき、9月にまた取りに行つて植えるおすという方法をとっており、非常に多くの労力を要すること、また天候により左右されることなどの理由により、農家は大変な労苦を払っていた。これを少しでも解消するため組合員の努力で研究を重ね、57年には、「コンテナによる山上げ」58年には、冷蔵施設により苗の生育を調節する「夜冷育苗法」を開発、導入し、除々に成果をあげている。そして、幸田で開発されたこの技術は、急速に全国へ広まっている。

「夜冷育苗による栽培面積を増やすことにより、早期出荷、安定出荷を図り、幸田のいちごのイメージアップ、ブランド化を進めたいですね」と力強く語る組合長の内田さん。今後は、省力化を進めることにより、余暇が大いに楽しめられるようないちごづくりをめざしている。

こんなときは必ず14日以内に届出を

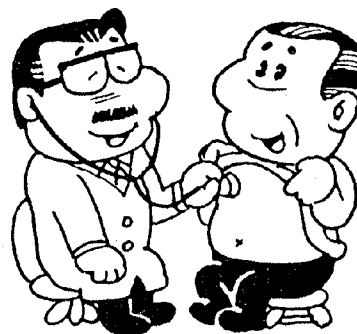
こんなとき	手続きに必要なもの
●他の市区町村から転入してきたとき。	印かん、他市区町村の転出証明書。
●職場の健康保険をやめたとき。	印かん、職場の健康保険をやめた証明書。
●職場の健康保険の被扶養者からはずれたとき。	印かん、被扶養者になれない理由の証明書。
●子供が生まれたとき。	印かん、保険証、母子手帳。
●生活保護を受けなくなったとき。	印かん、保護廃止通知書。
●他の市区町村に転出するとき。	印かん、保険証。
●職場の健康保険にはいったとき。	印かん、国保と職場の健康保険の両方の保険証（後者が未交付のときは加入したことを証明するもの）。
●職場の健康保険の被扶養者になったとき。	
●国保の被保険者が死亡したとき。	印かん、保険証。
●生活保護を受けるようになったとき。	印かん、保険証、保護開始決定通知書。
●退職者医療制度の対象になったとき。	印かん、保険証、年金証書。
●市区町村内で住所が変わったとき。	
●世帯主や氏名が変わったとき。	印かん、保険証。
●世帯を分けたり、いっしょにしたとき。	
●保険証をなくしたとき（あるいは汚れて使えなくなったとき）。	印かん、本人であることを証明するもの（使えなくなった保険証）。

国民健康保険の異動届は
必ず14日以内に

就職して社会保険に変わった
り、会社を退職したときなどは、
必ず14日以内に国民健康保険の
異動届を役場住民課へ提出して
ください。

届出が遅れると、保険診療が
受けられなかったり、保険税を
保険に加入した月までさかのぼ
って納めていたかなければな
りませんのでご注意ください。

問合先
役場住民課国保年金係



老人部屋の増改築に
資金を融資します

昭和62年度第1回愛知県老人
住宅整備資金貸付けを、4月1
日から受け付けます。

この制度は、老人の住みよい
部屋づくりを目的として、老人
用居室などを増築または改築す
るための資金をお貸しするもの
です。皆さんご利用ください。

ことのない方など
貸付条件

貸付限度額 200万円

(居室のみ140万円)

利率 年3%

償還方法 半年賦

償還期限 10年以内

保証人 2名

申請受付

4月1日～4月30日

貸付決定 5月下旬

問合せ・申請は

役場住民課 社会福祉係まで

国民年金の

保険料改正

4月1日から、国民年金の
保険料が、次のとおり変わ
りますので、よろしくお願
いします。

・新保険料月額

定額保険料 7,400円

(7,100円)

付加保険料 7,800円

(7,500円)

※()内は改正前保険料

62年度婦人会役員

昭和62年度の婦人会役員が4
月1日付で次のとおり決まりま
したので紹介します。

(敬称略)

役職名	氏名	学区
会長	鈴木 達子	(豊坂)
(五町会々長)		
副会長	小島 梅子	(深溝)
会計	山本 敬子	(幸田)
副会計	塩谷 礼子	(中央)
書記	山本 とあ	(坂崎)
副書記	鳥居ヒデ子	(荻谷)

お知らせ

今月の納税と料金納付

- 固定資産税・都市計画税 第1期
 - 軽自動車税 全期分
- ※納期限 4月30日(木)

総務課

行政相談

とき 4月15日(水) 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 谷川嘉明氏 自宅 ☎62-3490

幸田町交通事故状況

2月	死亡	重傷	軽傷	小計	物損	合計
件数	0	0	12	12	55	67
人数	0	0	12	12	-	12

幸田町犯罪状況

2月	侵入盗	車両関係盗	その他	計
件数	1	11	2	14

住民課

法律相談(無料)〈毎月第2土曜日〉

とき 4月11日(土) 午前9時～正午
 ところ 役場3階 301会議室
 相談員 弁護士 村越 健氏
 予約制ですので予約は前日の午前11時までに
 住民課戸籍係までお申込みください。

身障者・精薄者相談〈毎月第2火曜日〉

とき 4月14日(火) 午前10時～午後3時
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員 愛知県身体障害者相談員 志賀坂治氏
 愛知県精神薄弱者相談員 口高恒夫氏

心配ごと相談

とき 毎週水曜日 午前9時～正午
 ところ 役場1階 101会議室
 相談員
 4月8日 稲吉信夫氏 大河原ノブ氏
 15日 粕谷静子氏 渡辺一雄氏
 22日 加藤富二氏 鈴木美代子氏
 5月6日 手嶋 茂氏 成瀬美恵子氏
 ※相談日は電話による相談もできます。
 ☎62-1111 (内線 141)

母子家庭相談

とき 毎週月、水曜日
 午前10時～午後5時
 受付 住民課
 相談員 愛知県母子相談員 長谷美代子氏

老人福祉センター行事

健康相談 毎週火、木、金曜日
 (担当 保健課)
 文化協会芸能訪問
 4月16日 民踊 香川会(A)
 17日 詩吟 嘯詠会
 21日 // 剣詩舞 兵風会
 23日 コーラス
 30日 日舞 赤堀会

教育委員会

家庭婦人軟式テニス教室生徒募集

とき 5月7日(木)から毎週木曜日(10回)
 午前9時半～11時半
 ところ 中央運動場テニスコート
 定員 30名(参加者多数の場合抽選とします)
 対象者 家庭婦人 初級(初心者)
 参加料 2,000円
 申込期限 4月25日(土)
 申込先 幸田町教育委員会

軟式テニスナイター教室生徒募集

とき 5月2日(土)から毎週土曜日(10回)
 午後7時～9時
 ところ 中央運動場テニスコート
 定員 30名(参加者多数の場合抽選とします)
 対象者 幸田町在住、在勤の男女
 参加料 2,000円
 申込期限 4月25日(土)
 申込先 幸田町教育委員会

移動図書館

とき 4月22日(水)
 ところ
 ・坂崎公民館 午前9時45分～10時35分
 ・町立文庫 午前11時～11時50分
 ※皆さん気軽にご利用ください。
 ※次回の子定は7月15日(水)で、とき・ところは
 同じです。

お知らせ

保健課

老人健康相談日

とき 毎週火、木、金曜日
午前10時～12時
ところ 老人福祉センター
担当医師 金山政敏先生
内容 検尿、血圧測定、診察、保健指導。
※相談を受ける方は、健康手帳をお持ちください。
※曜日は都合により変更することがあります。
※対象者は40歳以上の方です。

4月の神経芽細胞腫検査

昭和61年10月生まれの乳児を対象に神経芽細胞腫検査を行います。
4か月児健診で配布した“ろ紙”に尿を湿らせて、岡崎保健所へ必ず郵送してください。

犬の登録及び狂犬病予防注射

昭和62年度の犬の登録、及び狂犬病予防注射を実施しますので必ず受けてください。
日時・場所 下記日程表のとおり
登録・注射料金 4,600円（登録代2,100円、注射代2,100円、プレート代400円）
対象となる犬 生後91日（3か月）以上の犬
（注）・異常のある犬は事前に申し出てください。
・犬の移動（転出・譲渡・死亡）の場合は役場保健課までご連絡ください。

月日	実施会場名	時間
4月6日 (月)	坂崎公民館	10:00～10:40
	久保田コミュニティホーム	10:50～11:05
	長嶺コミュニティホーム	11:20～11:35
	高力老人憩いの家	13:00～13:40
	農協大草支店	13:50～14:50
	荻農村センター	15:00～15:30

月日	実施会場名	時間
4月7日 (火)	芦谷公民館	10:00～10:50
	横落児童館	11:00～11:40
	岩堀老人憩いの家	13:00～13:50
	鷺田公民館	14:00～15:00
4月8日 (水)	里長満寺門前	10:00～10:20
	深溝児童館	10:35～10:55
	海谷公民館	11:10～11:30
	深溝老人憩いの家	13:00～14:00
	上六栗老人憩いの家	14:15～14:45
	六栗公民館	15:00～15:30
4月9日 (木)	逆川農村センター	10:00～10:15
	桐山集荷所前	10:30～10:45
	須美公民館	11:00～11:15
	永野北部公民館	11:30～11:50
	野場老人憩いの家	13:10～14:00
	幸田町保健センター	14:10～15:20
5月7日 (木)	坂崎公民館	13:20～13:40
	農協大草支店	13:50～14:10
	鷺田公民館	14:20～14:40
	芦谷公民館	14:50～15:10
5月8日 (金)	深溝老人憩いの家	13:20～13:40
	上六栗老人憩いの家	13:50～14:10
	野場老人憩いの家	14:20～14:40
	幸田町保健センター	14:50～15:20

不用犬引取日

4月6日(月) 午前10時までに印鑑を持って役場保健課へお越しください。
13日(月) 野犬などで困まっている方は引取日の2～3日前に連絡してください。
20日(月)
27日(月)

健康講座

とき 4月24日(金) 午後1時半～3時
ところ 老人福祉センター
演題 神経痛について
講師 金山政敏先生
※ご自由に参加してください。

三浦源次	野沢津九一	鈴木楽吉	夏目明治郎	大森晴由	小野謙一	鈴木よし	佐野善造	青山宗太郎	柴田國光	死亡者
73	75	87	77	9	59	66	46	89	54	年齢世帯主
主	基	久	和	靖	まさの	二三	徹	昇	義光	区
男	鷺	夫	明	夫	六	久	須	市	市	
市	田	市	上	岩	六	久	須	市	市	
場	場	場	六	堀	栗	保	美	場	落	

乳児医療の申請はお早めにご負担分を公費で負担する制度です。
満1歳までの医療費自己負担分を公費で負担する制度です。
未届の方は住民課まで。

稲吉純子	尾崎快	小野真利江	田根香菜子	市川愛美	寺島圭亮
良	司	学	早	幸	政
太	太	大	苗	彦	廣
荻	里	荻	草	大	市
				草	場
				落	落

当直医

診療時間 (午前9～正午 午後2～6時)

4月5日		
内科又は小児科	岡出胃腸科	若松東 54-0125
外科	滝美ヶ丘整形外科	明大寺 54-0125
産婦人科	いとう医院	南明大寺 51-2856
皮泌科	松下医院	明大寺 51-5094
耳鼻咽喉科	松下医院	明大寺 51-5094
眼科	橋本医院	三崎 53-9904
4月12日		
内科又は小児科	共立病院	羽根 51-1427
外科	共立病院	羽根 51-1427
産婦人科	三ヶ根クリニック	幸田 62-2055
皮泌科	橋本医院	康生南 22-3497
耳鼻咽喉科	大橋医院	上六名1 52-0684
眼科	栗屋医院	鳴田本 21-3656
4月19日		
内科又は小児科	柱診療所	柱 51-4076
外科	細井医院	福岡 51-1325
産婦人科	吉村病院	柱 51-1895
皮泌科	みしま医院	康生南 21-1648
耳鼻咽喉科	康生病院	康生南 21-1340
眼科	南部眼科	羽根 51-5334
4月26日		
内科又は小児科	大見医院	上青野 43-2128
外科	佐野医院	幸田 62-5411
産婦人科	加藤医院	明大寺本 21-3251
皮泌科	長谷川医院	伊賀新 23-1871
耳鼻咽喉科	島田耳鼻科	伝馬1 21-3387
眼科	伊藤眼科	亀井1 21-3313
4月29日		
内科又は小児科	村上医院	中島 43-2027
外科	岡崎南病院	羽根東 51-5434
産婦人科	内田医院	康生南 21-5171
皮泌科	岡崎南病院	羽根東 51-5434
耳鼻咽喉科	山本病院	連尺1 21-0359
眼科	岡田眼科	八幡1 21-0134

なお、歯科は岡崎歯科医師会館(岡崎市六供町三本松 ☎0564-21-0501)で診療。

時間：午前9時～11時半。

保険証を持参してください。

※ 救急医療の情報は ☎21-1131

夜間歯科緊急当直医

木曜日の夜間 (午後6時～午後9時)

4月2日	宮野歯科医院	伝馬通 24-0321
4月9日	村田歯科	下青野 43-3233
4月16日	山本歯科医院	大樹寺 21-3367
4月23日	米崎歯科医院	上地 54-0880
4月30日	和田歯科	中島 43-4868

保健センター行事

☎62-8158

行事	月/日曜	受付時間	備考
4か月児健診 (61.12.17～ 62.1.15生)	5/6(水)	午前9:30 ～10:30	内容—身体測定、内 科健診、指導 神経芽細胞腫検査用 紙配布
8か月児健診 (61.7.19～ 61.8.15生)	4/15(水)	午後1:00 ～2:00	内容—身体測定、内 科健診、指導
1歳6か月児健診 (60.9.14～ 60.10.10生)	4/10(金)	午前9:30 ～10:30	内容—身体測定、歯 科・内科健診 指導 フッ素塗布の予約受 付
3歳児健診 (59.3.14～ 59.4.10生)	4/10(金)	午後1:00 ～2:00	内容—検尿、身体測 定、歯科・内 科健診、指導
予約健診	4/15(水)	午前9:30 ～11:00	対象—各乳幼児健診 で予約した方
1,2歳児相談 (61.4月生 60.4月生)	4/8(水)	午前9:30 ～11:00	内容—身体測定、保 健婦による健 康相談
育児相談	4/22(水)	午前9:30 ～11:00	対象—乳幼児 内容—身体測定、保 健婦による健 康相談
母乳相談	4/8(水) 4/23(木)	午後1:00 ～3:00	対象—生後2か月以内の 母子 内容—母乳の必要性説明、 個別相談、乳房マ ッサージ
母親教室	4/9(木)	午後1:00 ～1:20	後期—お産と産後の 生活について 新生児の保育 母子制度と話 し合い
母子手帳交付	4/2(木) 4/9(木) 4/16(木) 4/23(木) 4/30(木)	午前9:30 ～11:00	妊娠届出書を必ずお 持ちください。 母子保健に関する説 明
リハビリ テーション	4/2(木) 4/7(火) 4/16(木) 4/21(火)	午後1:30 ～2:00	対象—40歳以上で身 体的に障害を もつ方
エアロビクス	4/6(月) 4/13(月) 4/20(月) 4/27(月)	午前10:00 ～11:30	対象—一般住民 ビデオ放映 自由参加

◎乳幼児健診、相談、妊婦健診、相談には、必ず母子手帳を持参してください。

◎成人病健診には、必ず健康手帳を持参してください。

◎フッ素塗布は、電話予約でもかまいません。(定員50名)